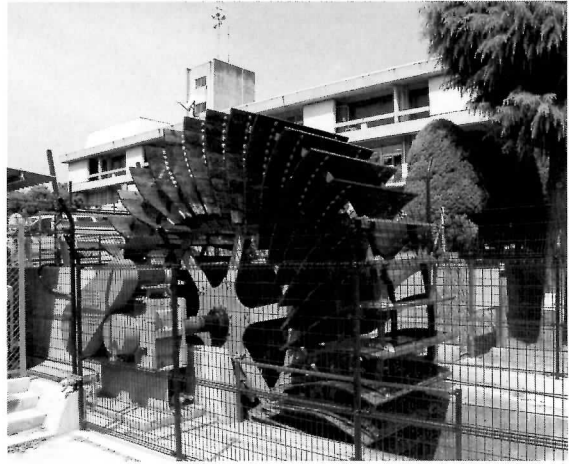


水資源の有効利用。



■家中川小水力市民発電所「元気くん1号」

■家中川小水力市民発電所「元気くん1号」

この施設は、家中川を流れる水の力を利用した小水力発電施設であり、直径6mの「木製開放型下掛け水車」が導入されています。発電された電気は市役所で消費され、庁舎電力の約15%（平成20年度）をまかっています。

この「元気くん1号」は、「つるのおんがえし債」を活用し、市民の皆様の協力によって建設したことが非常に高く評価され、国が実施した「ストップ温暖化一村一品大作戦」で金賞を受賞するなど、数々の賞を受賞し、国内はもとより、国外から視察者が訪れる、世界からも注目される施設となっています。

■家中川小水力市民発電所「元気くん2号」

「元気くん2号」は、「元気くん1号」と違った形の、「金属製開放型上掛け水車」で発電する施設です。水車の直径は3mで、3.5mの落差を利用して発電をします。この落差は「元気くん1号」に比べて大きいため、効率の良い発電が期待できます。発電した電力は、「元気くん1号」とともに、市役所や城南創庫、エコハウスに供給されることとなります。

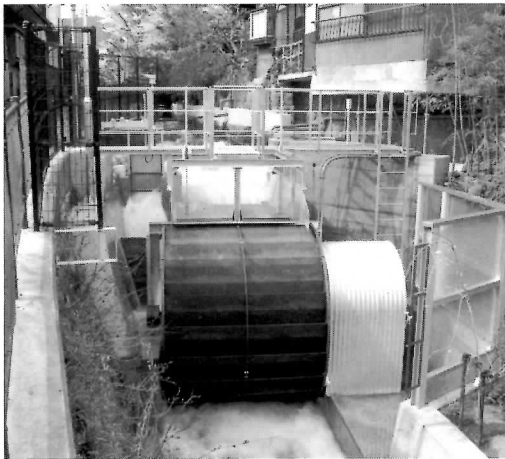
また、この施設の建設地は、明治昭和と旧谷村町の電力を担い、近代化を支えてきた、三の丸発電所（水力発電所）があった場所です。時代を超えて再びこの場所に建てられた発電所「元気くん2号」が、都留市を明るく「元気」にしてくれることが期待されます。

なお、「元気くん1号」と同様、この施設も市民公募債「つるのおんがえし債」を発行し、市民の皆様に協力していただき、建設しました。

■城南創庫「植物栽培設備展示施設」

市役所西側の倉庫を、山梨県産の木材を活用して改築したもので、中に植物栽培設備を展示しています。施設の名前は、「新しいものを創り出す空間」になって欲しいという想いを込めて「城南創庫」としました。

植物栽培設備では、小水力発電所「元



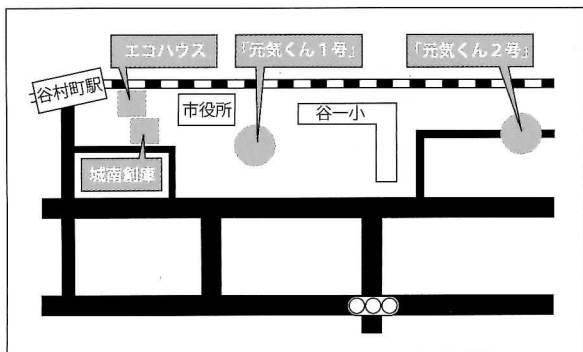
■家中川小水力市民発電所「元気くん2号」



■城南創庫（植物栽培設備展示施設）

気くん1号」「元気くん2号」の電力を活用し、「フリルアイス」や「ロメインレタス」などのレタス類や、健康食品として注目を集めている「アイスプラント」の栽培実験をしています。

開館日 火5日 9時～16時30分
 （月曜休館・祝日の場合は開館、翌日休館）
 入館料 無料
 問合せ先（株）都留市観光振興公社
 ☎（45）4111



■市役所周辺の各施設図